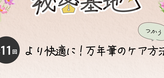
# 万年筆の秘密基地

つかう

## 第11回 より快適に！万年筆のケア方法



こんにちは。『万年筆の秘密基地』も、いよいよ最終回。今回は、万年筆のお手入れや、保管の方法についてご紹介します。万年筆を快適に使い続ける秘訣は日頃のケアが大事。それでは行ってみましょう！

### 万年筆を末永く使うために

**毎日使おう！**

万年筆にとって一番のケアは、毎日少しでも使うことです。インクの流れが良くなり、心地良い筆記感を保てます。さらに、梅雨などあるときなどでも、いつまでも気持ち良く使うことができます。

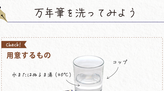
他にも、次のようなとき、万年筆を洗ってあげましょう。

- インクの色や種類を変えるとき
- インクの出が悪くなったとき
- 万年筆をしばらくの間使わないとき

### 万年筆を洗ってみよう

Check!

**用意するもの**




用意が出来たら早速、洗ってみましょう！

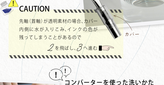
### 1. 先軸（首軸）を取り出す

キャップと胴を外し、先軸（首軸）部分を取り出します。続いて、ゆっくりとカートリッジインクを外しましょう。

### 2. 水につける

水、もしくはぬるま湯を入れたコップに、先軸（首軸）を一晩ほどつけます。先軸（首軸）に残ったインクを出しましょう。

※ぬるま湯の温度は、40℃くらい目安にしましょう。熱すぎると、万年筆の部品が変形してしまうのでご注意！




**CAUTION**

先軸（首軸）が透明素材の場合、先軸内部に水が入りこみ色が見つけにくいことがあるので、**必ずカバーを外してください！**

**コンバーターを使った洗いかた**

もしコンバーターを使っていたときは、まずコンバーターのインクを全て出しきるようそのままとまを取って切り替えを繰り返すことで、簡単に洗えます！

### 3. インクの色がなくなるまですすぐ

ペン先を下に向け、上から水を通すようにしてすすぎます。インクの色が出なくなるまで行いましょう。

### 4. 自然乾燥させる

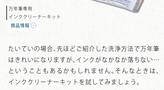
柔らかい布でペン先の水分を取り、日光の当たらない場所で自然乾燥させます。十分に乾かしてから使いましょう。

**CAUTION**

**アルコールは使用に向かない！**

万年筆の部品を痛めてしまう可能性があります。薬品は使わず、乾いた柔らかい布で拭きましょう。

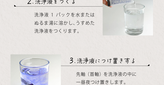
### インクがなかなか落ちないときは…




万年筆専用
インククリーナーナキット
商品情報 ▷

たいていの場合、先ほどご紹介した洗浄方法で万年筆はきれいになりますが、インクがなかなか落ちない…ということもあるかもしれません。そんなときは、インククリーナーナキットを試してみましょう。

### インククリーナーキットを使った洗い方



**1. スポイトを使いインクを吸う**

付属スポイトを先軸（首軸）に つけ、コップの中で吸います。

**2. 洗浄液をつくる**

洗浄液 1パックをぬるまは ぬるま湯に溶かしてください。 洗浄液をつくります。

**3. 洗浄液につけ置きする**

先軸（首軸）を洗浄液の中に一晩夜つけ置きします。

**4. きれいなもの洗う**

洗浄液を流水で洗い流し、布で水分をふき取ります。

自然乾燥させて、完了！

※詳しいやり方は、インククリーナーナキット付属のお手入れの手順や 当社WEBページ「長くお使い頂くために」をご覧ください。

当社 WEBページ「長くお使い頂くために」▷

### 万年筆は優しくお手入れを

**柔らかい布で乾拭きがキホン**

もし万年筆のキャップや胴軸が汚れたときは、**柔らかい布で乾拭き**しましょう。アルコールなどの薬品を使うのは NG です。万年筆の素材が薬品の成分に反応し、痛めてしまうことがあります。



### 万年筆の保管術

**苦手な環境を避けよう！**

万年筆は使わない間もケアが大切です。保管方法や場所を少し意識するだけでも、より快適に万年筆が書ける状態を保つことができます。

**万年筆をこまめに使っているとき**

**横に寝かせよう**

万年筆は、上向きだとインクが出にくくて吸きだせず書きにくくなったりします。横向きに置いて書くのが理想的。

**日光を避けよう**

万年筆は長時間直射日光、高い時間気温に当たると、色が変わってしまったり、装飾を痛める可能性があります。

**万年筆をしばらく使わないとき**

**洗って保管しよう**

しばらく使わないときは、必ず洗ってから保管しましょう。決めずに放置しておくとインクが固まって書けなくなります。

**日光を避けよう**

万年筆を長い間使わないときも、直射日光や気温を避けましょう。風通しの良い涼しい場所で保管します。

---

万年筆をいつまでもお使いいただくには、今回ご紹介したお手入れだけでは足りないこともあるかもしれません。

「万年筆の秘密基地」いかがでしたか？これを通して、みなさんの万年筆ライフがより充実したものになりますように！

PLATINUM
CORPORATION